

藤沢市地域防災活動推進大会

温故地震の防災活動 事例紹介

高 久 進

藤沢東部地区自治会・町内会連合会会長

2020年1月25日

避難支援等関係者

を乗せて出船します

- ▶ 藤沢市行財政改革協議会委員
- ▶ 犯罪のない安全・安心まちづくり対策会議委員
- ▶ 藤沢市防災組織連絡協議会委員
- ▶ 藤沢地区郷土づくり推進会議委員
- ▶ 藤沢地区地域支えあい会議委員(協議体)
- ▶ むらおか・子ども相互支援会議副会長(三者連携)
- ▶ 藤沢東部地区社会福祉協議会副会長
- ▶ 藤沢東部地区青少年育成協力会理事





喫緊の課題 避難で奇跡は起らない、全ては訓練の賜物

原則 1 : 想定にとらわれない



釜石に学ぶ、命を守る3原則
小中学生の生存率99.8%

原則 2 : 最善を尽くす



ここまで来れば大丈夫ではなく、その時に出来る最善の行動をする事が重要、小学生達が「ここじゃ駄目です」と引率の先生に進言し、更なる高台の施設に避難して難を逃れた

原則 3 : 率先避難者たれ



人はいざという時に逃げる決断がしにくい、率先避難者がいれば周囲も避難する、釜石では中学生が率先避難者だった



喫緊の課題 災害救助の8割は「自助」・「共助」

上杉鷹山の功績(三助の提唱者)



▷ 「為せば成る 為さねば成らぬ何事も
成らぬは人の為さぬなりけり」を実践

▷ 自ら助ける	・・・・・	「自助」	⇒ 「 自助 」
近隣社会がお互いに助け合う	・・・	「互助」	⇒ 「 共助 」
藩政府が手を貸す	・・・・・	「扶助」	⇒ 「 公助 」

鷹山は公助の限界を知っていた

▷ アメリカ合衆国第35代大統領ケネディーに
最も尊敬する日本の政治家と言わしめた





福祉避難所避難訓練(藤沢公民館)



避難施設設備の説明と館内の案内

防災用品紹介



- ▷ 2019-4-1 藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設
(通称 Fプレイス)
- ▷ 2019-7-13 福祉避難所避難訓練と防災講演会実施
訓練参加人数(≈ 200名)

避難生活用品の紹介と使用体験



福祉避難所避難訓練と同時開催の防災講演会(温故地震の防災活動)

突撃の課題 地球上の地震発生分布

2006年～2015年実績

日本は、総陸地面積では0.25%だが、M6.0以上の地震発生率は20%

突撃の課題 相模トラフ・南海トラフの大地震

藤沢市の想定する地震(大正型関東地震)

震源域 相模トラフ
規模 M 8.2
震度 7
津波高さ 1.5m
津波被害西端モデル (M 8.2) 震度: 7
波の高さ 1.1.5 m 第一波到達時間: 約 6 分
地震調査研究推進委員会の予想、M 8.2 大震の予想

30年内地震発生率は、0～5%

1703年元禄地震の4月に改元
⇒ 1703年宝永地震の4月日後に富士山噴火
⇒ 全ては地殻の歴史(5億5000万年の歴史)

30年内地震発生率は、0～5%

突撃の課題 地震から身を守る避難行動

各自では
テーブルなどの下にもぐり脚をしっかり踏む

地下階では
エレベーター内では
全階のボタンを押し、停止した階で降りる

非常用照明を前に、壁づたいで非常口に移動、火災がなければ比較的安全

階段では
徐々に進み、道幅左側に避難
階段運営への協力、火事で路頭へ車両の荷物が詰まれば、車両を離れる場合は、キーはつけたまま、ドアをロックせず窓を開ける
連絡先をダンジョンカードに書き、車両登録等の貴重品を持ち、徒歩で避難する

建物街では
近くの建物に入る
建物から離れる

突撃の課題 災害で奇跡は起きない、全ては訓練の賜物

原則 1 : 想定にとらわれない
釜石に学ぶ、命を守る3原則

原則 2 : 我慢を尽くす
ここまで来れば大丈夫ではなく、その後に出来る最善の行動をする事が重要、小学生達が「ここじゃ駄目です」と引率の先生に進言し、更高的な高台の施設に避難して難を逃れた

原則 3 : 率先避難者たち
人はいざという時に逃げる決断がしにくい、率先避難者がいれば周囲も避難する、釜石では中学生が率先避難者だった

突撃の課題 災害対策公助2割、自助・共助8割

上杉鷹山の功績(三助の提唱者)
「為せば成る為さねば成らぬ何事も成らぬ人は為さぬなりけり」を実践

自ら助ける 「自助」
近隣住民がお互いに助け合う 「互助」
藩政府が手貸す 「扶助」 ⇒ 「公助」

アメリカ合衆国第35代大統領ケネディーに最も尊敬する日本の政治家と言わしめた

防災行動 水嚢(すいのう)

水嚢(すいのう)の特徴
・軽量で持ち運びやすい
・水を貯蔵するための機能性
・複数個で水を蓄えられる
・災害時でも簡単に水を入手可能

ローリングストック法とは

日常生活で少し多めに食材や水などを買っておき、鮮度を保って消費と購入を繰り返す方法(10日分を目処に備蓄する)

必ずストックすべきモノ
・備えておくと便利なモノ
・水(連結手段と用意すべき)
・食料(非常食の備蓄ではない)
・カセット式ガスボンベ
・簡易トイレ
・マスクウォッシュ
・常備薬
・生理用品

上イレ対応 自宅トイレを賢く使用する

封水を排出、そこに水薬を詰め、その上に段ボールを敷く
4枚のボリ袋1枚で便器を覆い、もう1枚を便座に被せる

簡単で脱臭効果に優れる「凝固剤付きトイレ袋」の使用が最適
ペットシートや「猫砂」の代替使用も有効
凝固剤付きトイレ袋は大便のみに使用し、小水はバケツに溜める
小水1㍑に10ccの食酢と少量化食塩を加えるか、水2㍑に食酢50ccを加え除菌液を作る

藤沢東部地区総合防災訓練 (2019-11-10 藤沢小学校)



参加者全員(≈600名)で防災クイズに挑戦



避難行動体験



停電対応



ローリングストック



トイレ対応



炊出し訓練



防災行動

防災行動支援資機材



タープテント



感震ブレーカー

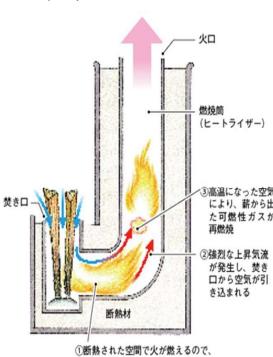


カセット式
ガス発電機



ロケットストーブ

組立式アルミリヤカー
ノーパンクタイヤ装着



パーソナルテント





防災行動

煙を吸わずに避難 (COから身を守る)



- ▷ ハンカチで、一酸化炭素中毒は防げない
- ▷ 煙から目を守ることもできる
- ▷ 45枚のポリ袋を被り、CO中毒を防止する
- ▷ 走って3分、歩いて5分の空気を確保できる



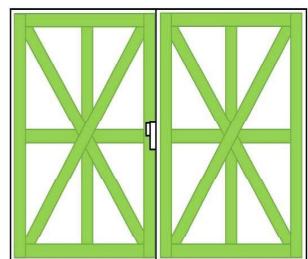
防災行動 窓ガラスの飛散防止(雨戸・飛散防止Fの補完)

- ▷ ガラスの飛散防止対策、ガラス強度の向上対策ではない
- ▷ 養生テープ(布製ガムテープが最適)は、家の内側から貼る
- ▷ ポリ袋・ラップ・発砲スチロール・段ボール・エアキャップブルーシート等で補強すると飛散防止効果が増す
- ▷ ポリ袋やラップは、中性洗剤2~3%の溶液で貼ると効果的



エアキャップで補強

養生テープの貼り方



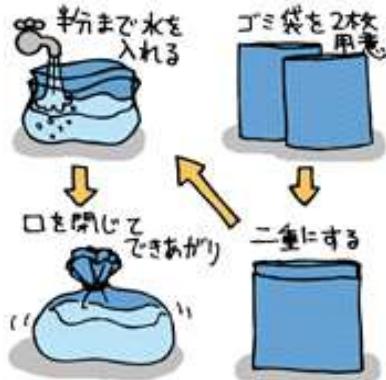
ラップで補強

のり剥がしは、カッターで可能、除光液も有効



防災行動

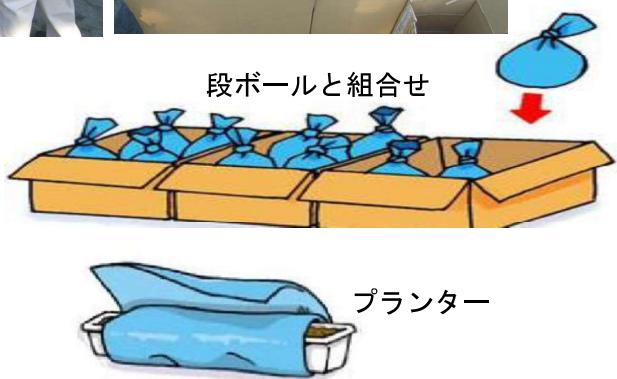
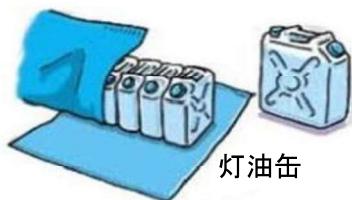
水 褋 (すいのう)



逆流防止にも利用可能



ブルーシート活用



ローリングストック

生き延びる為の対応

3日の備蓄では足りない、最低10日の備蓄が望ましい



これは非常食

電気・ガス・水道が9割程度復旧するまでの日数

	東日本大震災 2011/3	熊本地震 2016/4	大阪北部地震 2018/6
電気	6日	7日	1日
水道	24日	7日	1日
ガス	34日	14日	6日





ローリングストック

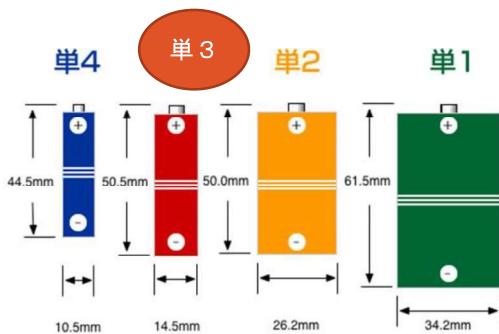
飲料水の搬送 (可搬式水タンク)

- ▷ 100t水槽は15カ所、期限は3日
- ▷ 給水車は避難施設にしか来ない
- ▷ 給水後の搬送に工夫が必要
- ▷ 給水パックの常備が必須



ローリングストック

単3乾電池・500円玉(あると意外に便利)



電池スペーサー



一円玉8枚で
単1の高さに



- ▷ お札は湿ってしまうと使えない
- ▷ 1万円札は、釣銭がないの売ってくれない
- ▷ 高額紙幣使用可能な自販機は極めて少ない
- ▷ 500円硬貨は殆どの自販機で使用可能
- ▷ お釣りが貰えなくても500円単位なら諦めがつく
- ▷ 500円玉で20枚、1万円程度用意すると便利



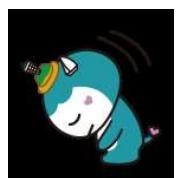
トイレ対応 自宅トイレを賢く使用する方法



- ▷ 4.5ℓポリ袋1枚で便鉢を覆い、もう1枚を便座に被せる
- ▷ 簡単で脱臭効果に優れる凝固剤付きトイレ袋を使用



ご清聴有難う御座いました



災害に時なし、場所なし、予告なし

元氣を出して一緒に頑張りましょう

